

有明莊特別會計

令和5年度 有明荘特別会計の概要

観光宿泊施設（安曇野市有明荘）について、指定管理制度による民間事業者のノウハウを生かした運営を行うことで、業務のスリム化、経営の効率化及びサービスの向上を図ることにより、交流人口の拡大及び市民福祉の向上を図りました。

令和5年度は例年どおり4月21日に営業を開始し、11月5日までの194日間営業を行い、入浴者と宿泊者の受け入れを行い誘客に努めました。

コロナ禍の影響で指定管理者の利用料金収入はコロナ前の令和元年度と同等まで回復し、令和2年度から令和4年度まで全額減免していた市に納める納付金について、令和5年度は3,620千円全額が納付されました。

令和6年度	
部	商工観光スポーツ部
課	観光課
係等	観光施設担当

決算書 ページ	401
------------	-----

予算	款	01	施設事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	施設事業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	施設事業費			
	事業	7100001	有明荘施設管理費		施策	地域独自の観光資源の活用

単位：円

予算現額 ①	決算額(支出済額) ②		翌年度繰越額 ③		不用額 ①－②－③	執行率 ②/①
11,172,000	11,166,474		0		5,526	100.0%
特定財源の決算額	左記の内訳	細節名		金額	細節名	金額
11,166,000		一般会計繰入金		7,546,000		
		有明荘施設使用料		3,620,000		

主要な施策（事務事業）の成果の概要

安曇野市有明荘について、指定管理者制度を活用し、民間事業者の視点による業務のスリム化及び効率化を図りサービスの向上に努めました。

令和5年度は4月21日から11月5日までの194日間営業を行い、日帰り入浴利用者と宿泊者の誘客、受け入れに努めました。

利用者数について、令和元年が宿泊4,024人、入浴10,562人に対して、令和5年度は宿泊4,210人、入浴10,068人とほぼコロナ禍前の利用状況まで回復しました。

コロナ禍の影響で令和2年度から令和4年度まで全額減免していた指定管理者が市に納付する納付金についても、令和5年度は3,620千円全額が納付されました。

○有明荘の概要

指定管理者	株式会社燕山荘		
指定期間	平成28年4月1日 から 令和7年3月31日 まで		
指定管理料	なし	市への納付金	3,620,000 円
利用者数	宿泊者数 4,210人（前年度比 +1,046人） 入浴者数 10,068人（前年度比 +3,392人）		
主な修繕	屋根他修繕 1,123,265円 軒天修繕 178,640円	トイレ給水緊急修繕	132,000円
主な工事	照明LED化工事 1,252,900円 エアコン緊急工事 165,000円 貯水槽天板補強工事 1,802,570円	ベランダ防水工事 側溝工事	612,150円 209,000円

上記の評価と課題等

指定管理者による、民間の経営ノウハウを活用した施設運営を行うことで、業務のスリム化及びサービスの向上を図り宿泊者の9割以上を占める登山客から高い評価を得ています。

しかし、施設の老朽化による修繕費の増加、設備等が他の民間施設に比べて古いなどの評価も見受けられることから、運営を続けるためには、大規模な改修が必要と考えられます。また、行政と指定管理者の二重の管理は、制約等も多く柔軟性に欠けることから、民間譲渡を含め施設の在り方を検討していきます。